

財政資金対民間収支（令和6年5月中見込）

令和6年5月は、後期高齢者医療給付費等負担金の支払等がある一方で、消費税・法人税等の受入があり、また、国債等・国庫短期証券が受入超過であることから、総収支戻は、15.0兆円の受入超過となる見込み（前年同月比0.4兆円の受入超過幅の減少）。

（主な受入日）
消費税・法人税等の租税、保険料の受入・・・2日
源泉所得税の受入・・・14日

（主な支払日）
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・2日

●収支戻：総計15.0兆円の受入超過

（単位：億円）

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	28,220	33,804	△ 5,584	
租税	67,520	68,190	△ 670	消費税・法人税等の受入
税外収入	4,140	8,413	△ 4,273	
社会保障費	△ 23,690	△ 23,453	△ 237	後期高齢者医療給付費等負担金の支払等
地方交付税交付金	△ 750	△ 807	57	
防衛関係費	△ 3,430	△ 3,200	△ 230	
公共事業費	△ 1,130	△ 1,341	211	
義務教育費	△ 950	△ 933	△ 17	
その他支払	△ 13,490	△ 13,066	△ 424	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の交付等
(2) 特別会計等	7,890	4,089	3,801	
財政投融资	△ 9,430	△ 12,570	3,140	
外国為替資金	-	966	△ 966	
保険	18,290	17,254	1,036	年金保険料等の受入
その他	△ 970	△ 1,561	591	
(3) 小計 (1+2)	36,110	37,892	△ 1,782	
(4) 国債等	109,400	108,106	1,294	
国債（1年超）	109,350	107,936	1,414	
借入金	50	170	△ 120	
(5) 国庫短期証券等	4,680	10,123	△ 5,443	公募発行見込額 約30.7兆円 （内訳：3ヶ月 約5.8～5.9兆円×4回 6ヶ月 約4.0～4.1兆円×1回 1年 約3.2兆円×1回）
国庫短期証券	4,680	10,124	△ 5,444	
一時借入金	△ 0	△ 0	0	
(6) 小計 (4+5)	114,080	118,230	△ 4,150	
(7) 合計 (3+6)	150,190	156,122	△ 5,932	
(8) 調整項目	△ 10	△ 1,939	1,929	
(9) 総計 (7+8)	150,180	154,183	△ 4,003	

- （注） 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

- （参考） 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日銀売買オペ分償還額	見込	前年同月	前年同月比
	1,200	4,124	△ 2,924

2. 令和6年6月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約4.8～6.8兆円 × 4回
6ヶ月 約3.0～5.0兆円 × 1回
1年 約2.2～4.2兆円 × 1回